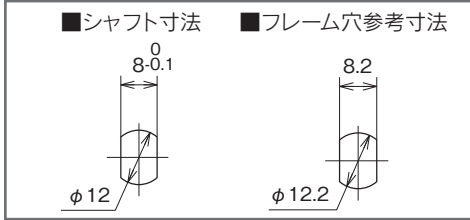


シャフト 形状

小判型シャフト

対応機種		
φ 38	φ 42.7	φ 48.6
φ 50	φ 57	φ 60.5
テーパー		

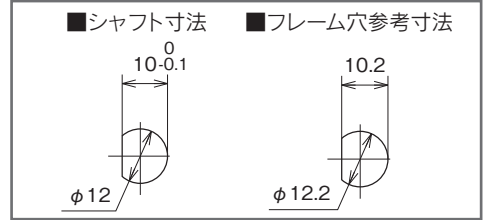
■寸法図



D型シャフト

対応機種		
φ 48.6	φ 50	φ 57
φ 60.5	φ テーパー	

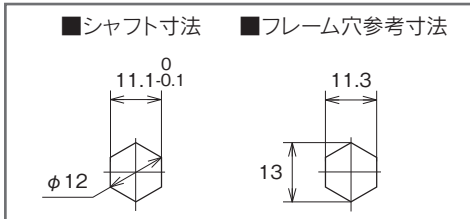
■寸法図



六角シャフト

対応機種		
φ 48.6	φ 50	φ 57
φ 60.5	φ テーパー	

■寸法図



※標準シャフト以外は別途ご指示願います。
 ※その他につきましては、お問い合わせください。

MR-38

MR-42

MR-48

MR-50

MR-57

MR-60

MR-T-42

MR-T-52

各種仕様

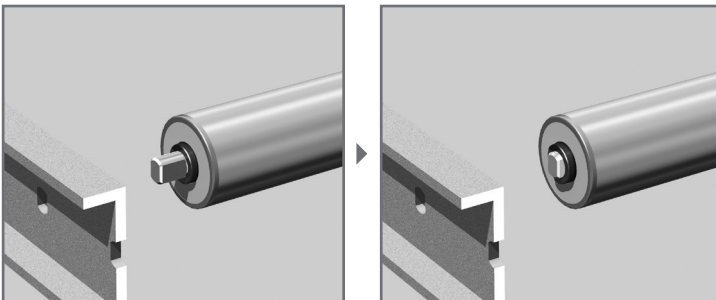
オプション

シャフト

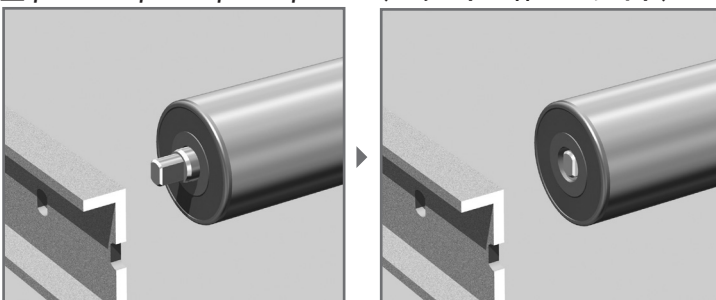
技術資料

スライドシャフト

■φ38・φ42.7 (カラーまでのスライド)



■φ48.6・φ50・φ57・φ60.5 (シャフト全体のスライド)



POINT

- スライドシャフトは図の様に、押すと端面まで入ります。フレームに取付け後は、スプリングの力で元に復帰します。スライドシャフト付モーターローラの場合、着脱にはコンベヤフレームを分解する必要はありません。

NOTICE

- 製作最小ローラ幅によっては、スライドシャフト機構付ではない場合もあります。詳細は、P.12~P.16の「製作可能最小ローラ寸法」をご確認ください。
- 防水仕様の場合スライドシャフト機構付となっておりません。φ38・φ42.7・φ48.6・φ50・φ57・φ60.5につきましてはオプションでスライドシャフト機構付も製作できます。
- φ38・φ42.7・φ48.6・φ50は、フレーム内寸に対して2mm程度の余裕を見てモーターローラを選定してください。
- モーターローラをコンベヤに組み込む時、シャフトに競りが発生しないようにしてください。